

平成19年死亡災害発生状況（速報）

平成20年2月末現在 鳥取労働局

番号	業種	労働者数	発生日 発生日 発生日時刻	災害の種類 職種 性別 年齢	発生の概要	管轄署
1	酒類製造業	6	2月5日 (月) 11:35	その他 杜氏 男 71歳	被災者は、酒造会社の作業場において作業の合間に休憩をとっていたところ、意識を失って倒れ、搬送先の病院で死亡が確認された。 被災者は、長時間労働等の負荷が長期間にわたったため疲労の蓄積を生じ、心臓疾患を発症したものの。	倉吉
2	機械修理業	1	7月19日 (木) 14:30	有害物等との接触 管理者 男 57歳	ドック入りしていた沖合い底引き網漁船の冷凍・冷蔵装置の蒸発管修理のため、被災者は単独で当該漁船の魚槽内に入った。近くで作業をしていた作業員が、携帯電話の呼び出しに応じない被災者のことを不審に思い魚槽内を確認したところ、被災者が倒れているのを発見した。被災者はフロンにより置換された酸欠空気による酸素欠乏症と推定され、搬送先の病院で死亡が確認された。	米子
3	港湾海岸工事業	10	10月25日 (木) 9:00	崩壊、倒壊 現場監督 男 59歳	港湾工事現場にて、消波ブロック据付工事のため、支障となっていた既設の消波ブロックの位置修正作業を行っていた。据付位置の修正作業が必要となっていた消波ブロックを移動式クレーンで吊り上げ、位置を修正していたところ、その周囲の消波ブロックが動き、その上に乗っていた被災者は、バランスを崩して当該ブロックから転落し、既設の消波ブロックに頭部を激突し、被災したものの。	米子
4	通信業	520	11月21日 (水) 10:40	交通事故 配達担当 男 36歳	配達業務のため、片側1車線の国道を原動機付自転車で直進走行中、対向車線を走行してきた自動車が、路地に入ろうと右折してきたため避けられず衝突したものの。 被災者は被災後、治療を続けていたが、災害発生2箇月後に死亡したものの。	米子